

大島小 学校だより



島っ子だより

第37号 令和2年3月9日

文責 校長 藤瀬 安孝

休業に入りました



木曜日から、臨時休業に入りました。

5・6日、二日間の子どもたちの様子は、いかがでしたでしょうか。まずは、手洗いうがい、マスクや換気などの対策を面倒と思わずに、全員が取り組み、自分の健康を自分で守ること。いつも通りに起きて、朝食を食べること、約束の時間になったら机に座り、自分で課題に取りかかること。これらを目標にがんばることを伝えて、最終日を送り出しました。振り返りが記入されている本日回収する課題の記録・結果が楽しみです。すくす

くカードについても、本日回収分、全員の取組の様子を見てみます。四日間すべてに〇が並び、休業の滑り出しを、計画通りに過ごせた子が多いことを願っています。

今日までのところ、まだ県内の感染者は確認されていませんが、感染していても検査を受けなければ感染の有無はわかりません。もしかしたら・・・という緊張感を忘れずに、事態が収束するまで、感染予防にご家族ともども努めていただきたいと思います。

せっかくの時間を大切に

通常の休みと違って、外出を控えるようになって今回の休業は、自宅で過ごす時間が多く、子どもたちのエネルギーももてあまし気味になっているのかもしれませんが。

午前中は、課題に取り組むことで多くの時間が過ぎていくと思います。午後は一コマだけなので、時間的に余裕があることでしょう。家の前で軽い運動をするなどのストレス解消をすることも大切です。しかし、天気がすぐれない日などは、屋内で過ごすことにもなるでしょう。そんなときの過ごし方工夫したいものです。

本が好きだったら、じっくりと読書に取り組むのもいいでしょう。今年度取り組んだ図工の工作などで楽しかったものに、家にある材料を使ってもう一度取り組んでみるのもいいかもしれません。進級が目の前ですので、今年のノートやプリントを整理整頓してみるのもいいかもしれません。NHKの教育テレビなどは、特別に番組編成を変更して、自宅で過ごす子どもたちが楽しめるものにもなっているとされています。

何をしようかな、と思うことがあったとしたら、少し「日ごろできないことでやりたいことはないかな・・・」と考えてみると、せっかくの自宅で過ごす多くの時間、有効に活用できるように、あれこれ工夫しながら元気に過ごしてください。

あれから9年 3月11日を前に

テレビでも、復興についての特集が組まれるなど、東日本大震災が発生した3月11日が今年も近づいてきました。衝撃的な映像とともに流れてきたニュース。あれから9年が過ぎました。学校では、避難訓練の中で自然災害への備えについても、指導をしてきました。この機会に、各ご家庭でも、それぞれの家の防災について話題にしていただければと思います。